

小学校6年生 理科の教科書を開いてみよう！

☆自学ノートを使ってまとめたり考えたりすることで予習になるよ☆

「やってみたいな。」
「ためてみたいな。」が見つかるよ！



【地球・生命】地球と私たちの暮らし

教科書P 6, 7 地球はどんな星だろうか。

教科書P 8 人は地球からどのようなめぐみを受けているのだろうか。

- ・植物のめぐみは？ イネ、木、草、花、植物…
- ・水のめぐみは？ 川、海、生活の中の水…
- ・大地のめぐみは？

人が生きていくときに、役に立っていることを「めぐみ」として考えてみよう。

教科書P 9 「地震」や「火山の噴火」によって、地球は、どのような変化をするのだろうか。

教科書P 9, 10 人の暮らしによって、地球は、どのような変化をするのだろうか。

教科書P 11 私たちの暮らしは、環境とどのようにかかわり合っているのだろうか。

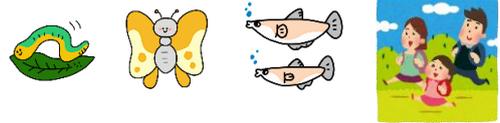
- ・私たちは、空気とどのようにかかわってくらしているのか。
- ・私たちは、水とどのようにかかわってくらしているのか。
- ・大地の変化は、私たちの暮らしにどのようなえいきょうをおよぼしているのか。



【生命】動物のからだのはたらき

教科書P 32, 33 生きていくためには、からだに何をとり入れる必要があるのだろうか。

- ・こん虫や魚を育てたときに気をつけたことを思い出す。
- ・人やほかの動物が生きていくためには、からだに何をとり入れる必要があるか、考えてみましょう。



【生命】植物のからだのはたらき

教科書P 54 人と植物のからだのはたらきで、にているところやちがうところはどこだろうか。

- ・人と植物のからだのはたらきで、にているところやちがうところがあるか考えてみよう。
- ・植物は、水や養分をどうしているのか考えてみよう。
- ・生きていくためのしくみは何だろうか。



【生命】生き物の暮らしと環境

教科書P 70, 71 生き物は、まわりの環境とどのようにかかわって、生きているのだろうか。

- ・生き物は、まわりの環境（他の生き物や水、空気など）とどのようにかかわって、生きているのか考えてみよう。



【地球】月の形と太陽

教科書P 90, 91 月の観察をしてみよう。

- ・4年生の学習をもとに、月の観察をしてみよう。
- ・月をさがしてみよう。見えた時こくと家からの方位、月の形を記ろくしておこう。
- ・同じ場所で、10分おき、1時間おきに観察してみよう。
- ・分かるときには、太陽の方位も記ろくしておこう。
- ・毎日観察すると、どんな変化があるかな？同じ時こくに同じ場所から見ると、方位は？月の形は？



【地球】大地のつくり

教科書P 102, 103 私たちのあしもとの大地は、どのような物からできているのだろうか。

- ・教科書の写真を見て、気づいたことを書きだしてみよう。
- ・私たちのあしもとの大地は、どのような物からできているのか考えてみよう。
- ・自分の家の庭の地面（大地）を掘ってみよう。
どんな物からできているかな？
もっと深く掘るとどんな物があるのか予想してみよう。
(掘るときは家の人の許可をとりましょう。)



【物のほたらき】てこのほたらき

教科書P144 **モビール**をつくってみよう。

- ・折り紙や画用紙、ストローやわりばし、糸などの材料でモビールをつくってみよう。

おずかしかったところ、工夫したところを書いておこう。



【物のほたらき】電気と私たちの暮らし

教科書P148, 149 **電気**は、どのように利用されているのだろうか。

- ・イラストを見て、電気がつくられたり、利用されたりしている場所をさがしてみよう。
- ・自分の家で電気がつくられたり、利用されたりしているものを書きだしてみよう。
- ・町の中で電気がつくられたり、利用されたりしているものを書きだしてみよう。
- ・電気と私たちの暮らしには、どのようなかかわりがあるか考えてみよう。



【復習】5年生の理科で学習したことを自分でまとめる 5年生のときの教科書やノートを使おう！

ふりこのきまり、電磁石、物のとけ方、植物の発芽と成長、実のでき方、メダカの誕生、ヒトの誕生、流れる水のはたらき、天気の変化（自分で天気予報をしてみる）

自分でまとめることができるとうごいね！



【各学年共通の観察記録*オリジナル図鑑】

家で世話している動物や育てている植物を観察して、**観察記録**をかいてみよう。

続けて観察すると新たな発見！があるかもしれません。

興味があるものについての図かんや資料が家にあるならば、自分の**オリジナル図かん**をつくってみよう。よりおもしろい発見ができるかもしれません。

調べる問題は、の文章を見て、自分で考えてみよう。同じでもよいです。

教科書の別のページで調べてみたいことを問題にするのもよいね。

また、夏休みの科学研究のように、生活の中で、ふしぎに思ったことを自分で問題にして取り組むことができたなら、すごいですね。

自学ノートの書き方の例

①学習した日（時間）
5月6日（水）10:00-12:00

②調べる問題
観察や試してみること・やってみることで、何を調べるのか（何を知らりたいのか）を書く。

③予想
問題に対する自分の予想を書く。予想の理由を書けるとすばらしい！観察の場合は、予想がない場合もある。

④実験・観察
実験で試してみること・やってみることを方法を順番に書く。ものづくりの場合は、作る手順を書く。図や絵も書くとう分かりやすい。
観察の場合は、どこで、何を観察するのか、どんなところに注意して観察するのかなどを書く。

⑦まとめ
②の問題に対する答えとなるように書く。「ここまでは分かった」という途中の場合も「はっきりしなかった」や「分からなかった」となる場合もある。

問 題	結 果
○ ○ ○ は、どのようになっているのだろうか。	● のとき ◆ のとき * * * * * (図) (図)
予 想 ○ ○ ○ は、△ △ のようになっている。 わけは、◇ ◇ のときに... だったから。	考 えた こと ● のときも ◆ のときも * * * となったから、予想とちがって、○ ○ ○ は ▽ ▽ だと考えられる。
実 験 ① をする。 (実験の図や絵)	ま と め ○ ○ ○ は ▽ ▽ のようになっている。しかし、◇ ◇ については、よく分らなかった。
② をたしかめる。 (実験の図や絵)	感 想 ● や ◆ を工夫して調べることができた。◇ ◇ についてのときも調べてみたい。
③ もためてみる。	

⑤結果
実験で試してみた・やってみた結果を書く。文章だけでなく、図（絵）や表も使って書くとう分かりやすい。観察の場合は、スケッチや気づいたことなどを書く。

⑥考えたこと（考さつ）
実験や観察の結果をもとに考えたこと・気づいたことを書く。

⑧感想
実験や観察を振り返って、工夫したことやうまくいったこと、おずかしかったことなどの感想やふしぎに感じたことやもっと調べてみたいことなどを書く。

5年生の理科で学習したことを自分でまとめるときには、学習した日、テーマ・題名（何についてまとめるのか）をはじめに書いてから、図や絵も入れてまとめてみよう。最後には、自分のまとめ学習をふりかえって、感想を書きましょう。